

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号839

発生場所	トイレ	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他) -			
関連したもの	点滴スタンド	無	D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
		発生内容の分類	
		閉じ込め、トイレの中でCPA	

発生内容 4人床トイレ内でCPA

概要 術後4日目、分割ソフト食開始予定であったがWBC上昇、発熱、反跳痛あり、欠食となる。22時の抗生剤投与のため看護師が病室に行くが不在。病棟内を確認するが見当たらず。病室のトイレの電気は消えているが、覗くと人が倒れているのを発見した。点滴棒と本人の体が引っ掛かりトイレの扉が開かず、5人がかりで扉を開けて本人を発見した。呼吸停止していたためコードブルー発動となる。

要因 トイレの中で人や物が倒れた際に外から扉の解錠方法がわからず、トイレの扉を壊した。

対策 緊急時にトイレのドア解錠方法について職員へ周知不足のため、動画を作成した。

参照

職員向けの動画の一部